

2018年秋拡大常任幹事会、懇親会について



2018年10月9日6時より十三東「こがんこ」にて新参加者62期千賀茂世さんを含む10名で開催されました。

小河原副会長より9月27日お亡くなりになられた松尾前副会長奥様への岡田会長のお悔やみ文を紹介し、黙禱を致しました。

岡田会長から総会取り組みへの感謝とこの会が北辰会のエンジンであると強調されました。前田事務局長の会務報告、兼田事務局次長から「北辰HP」～北辰会の広場～の閲覧状況の報告が有りました。

会務報告は2019年4月幹事会までの大まかな会務予定と共に先の総会で事務局ミスのため感謝状が渡らなかった14期増野喬さん、29期竹本大鶴への感謝状贈呈を行うことが決まりました。

北辰会会計は2019年末には70万の残高が予定されています。また、2018年6月の以降の大まかな会計報告を致しました。

兼田事務局次長より「北辰HP」～北辰会の広場～の閲覧状況は6月以降も2500件程で続いているとのアクセス解析の報告がありました。一定の認知があると思われます。これからは北辰会のためにも定時制高校のためにも大事にしたいと思います。

合わせて、北辰会ネットワークについて事務局2役で考えました。体制が整わない、時期尚早と見送られました。しかし、幹事さんの頑張りにより期では可能性があります。

懇親会の様子

近年の竹本大鶴さんや千賀さんの参加により明るく元気な会になっています。(23期畑地さんの欠席がなければもっと盛り上がったでしょう)

竹本大鶴さんは18期佐藤幹事会計監査さんとの生い立ち、出身地、職場、北辰会との深い関わりを熱っぽく語られました。今回の日展(書)の応募に向けては8000枚書かれたそうです。10月22日に結果発表があるそうで、乞うご期待です。

おとなしい竹本久子さんは公文教育研究会で老若男女、親子と長く接していると言われました。千賀さんは我が子と同じ年代の同期生の苦しさ、切なさを述べられました。その中で、今度は先生2名、生徒2名で集まると言っておられました。千賀さん以外の参加者には想像出来ない話が有りました。

兼田事務局次長は会社ではどのような仕事していましたか?との皆さんからの問いに、大形電動機の絶縁診断の開発研究を行っていた。ネットで検索して頂くと発表した論文や特許が多少ヒットします。と遠慮気味に話されました。佐藤会計監査は定年後ネパールの子供たちへの教育援助に取り組んだ事。ボランティアで30回も現地訪問されている事などのお話が有りました。

今回は出席された方々の話を深く聞いた懇親会でした。



初参加の事務局員
千賀さん(62期)



前田事務局長による活動報告



活動報告を聞きながら会食